

ドラマ化で話題の真田幸村ゆかりの地  
和歌山と大阪がタッグを組んでPR

**難波駅大階段を真田赤備え仕様に装飾します。**

大阪市、大河ドラマ「真田丸」・戦国わかやま誘客キャンペーン推進協議会（以下「協議会」）、南海電鉄の3者では、真田の隠れ郷・九度山や、大坂の陣の舞台となった大阪城界限への旅客誘致を目的とし、南海電鉄難波駅の大階段を赤備え仕様に装飾します。また、装飾初日にはPRイベントを開催します。

詳細は以下のとおりです。

1. 大階段の装飾について

(1) 実施期間

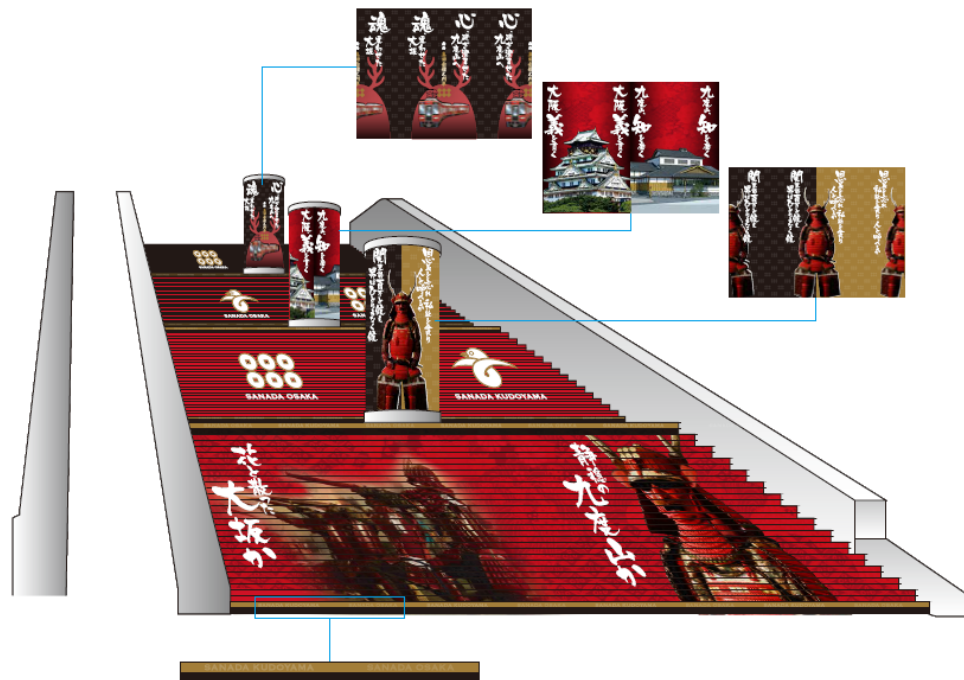
平成28年1月10日（日）～2月26日（金）※予定

(2) 実施場所

南海電鉄難波駅 なんばガレリア大階段（大阪市中央区難波5丁目1-60）

(3) デザイン

真田昌幸・幸村親子が生涯で唯一平穏に暮らした九度山（和歌山県）と、戦の花と散った大阪を結ぶ南海電鉄が、その玄関口であるターミナル・難波駅の大階段に、勇壮な真田赤備えをイメージした装飾を施します。



難波駅大階段の装飾イメージ

## 2. 和歌山県×大阪市 <sup>かちどき</sup> 勝鬨PRイベントの同時開催

「静穏と躍動」の両極にある真田ゆかりの地を持つ和歌山県と大阪市が、共同PRイベントを開催します。オープニングでは、大阪市副市長や協議会会長（和歌山県商工観光労働部長）、南海電鉄取締役らによる地酒の鏡開きを行います。

### (1) 実施日

平成28年1月10日（日）10：30～16：00

※セレモニーは11：00～11：40

### (2) 場所

南海電鉄難波駅 2階中央改札口前イベントスペース

（大阪府中央区難波5丁目1-60）

### (3) 内容

#### ①オープニングセレモニー（11：00～11：40）

大阪市、協議会（和歌山県）、南海電鉄の代表者による勝鬨と地酒の鏡開き

出席予定者：大阪市 副市長

京極 務

協議会 会長（和歌山県 商工観光労働部長）藤本 陽司

大阪観光局 専務理事

野口 和義

南海電鉄 取締役 鉄道営業本部副本部長兼営業推進室長 阪田 茂

#### ②真田ゆかりの地PR（10：30～16：00）

和歌山および大阪の真田ゆかりの地PR（リーフレット配布）

※紀州九度山甲冑隊や、九度山町文化観光大使「ゆっきー」も登場します

#### ③真田グッズの販売（12：00～16：00）

南海真田赤備え列車や真田幸村関連のグッズ販売

## 3. 備考

—大河ドラマ「真田丸」・戦国わかやま誘客キャンペーン推進協議会とは—

大河ドラマ「真田丸」の放送を機に、和歌山県内の真田ゆかりの地および紀北情報の発信と誘客を行うため、平成27年4月に設立。県下の関連自治体、観光関連団体、交通・旅行事業者などで構成。（事務局：和歌山県観光振興課内）

以 上